

文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	奈良県広陵町	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	広陵町文化遺産総合活用推進計画	【計画の改善時期】 平成 年度	
4 実施計画期間	平成 30 年度 ～ 平成 34 年度		
5 実施計画の概要			
第4次広陵町総合計画（平成29年）を踏まえ、地域の文化遺産の次世代への継承・発展や、文化遺産を活用して地域活性化を推進するため、下記の取り組みを実施する。また、実施計画期間中は、下記の取り組みを通じて、地域全体で文化遺産を保存・継承し、活用していくための体制の確立を目指す。 広陵町文化遺産総合活用推進計画URL (http://www.town.koryo.nara.jp) を参照。			
6 実施体制			
本実施計画に係る全体の企画・調整や、各補助事業に係る指導等は以下の担当課が行う。 教育委員会文化財保存課：各補助事業における文化財の取り扱い等に関する指導・調整等 事業部地域振興課：観光業務に関する連携等 また、補助事業は次の団体が実施する。 広陵町文化遺産総合活用推進実行委員会 構成団体（讃岐神社氏子、赤部区、櫛玉比女命神社氏子、萱野区）			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成29年度交付決定額： 0 千円	平成30年度申請額： 9,349 千円
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
町民の地域の文化遺産に対する関心や意識が向上し、今後町民の力による地域の文化遺産の保存と、次世代への確実な継承とともに、地域の活性化が期待できる。また、行政と民間団体、文化財保護団体による連携・協力体制が構築されるとともに、「広陵町まち・ひと・しごと創生総合戦略」（平成27年度）で目標としている「住みたいまち」としての魅力が増加し、子育て世帯の移住・定住の促進につながる。			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：			
事業概要：			
事業概要：			
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
本事業の実施により文化財の保存・活用を図る機運を醸成し、平成31年度から文化遺産の悉皆調査を行い、平成32年度を目途に歴史文化基本構想の策定を目指す。			
12 担当部局			
地方公共団体 担当部局課	広陵町教育委員会事務局文化財保存課		

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1：	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分 1：	地域の祭礼行事等への入込客数（具体的な指標は次のとおり）					
具体的な指標 1：	讃岐神社禮大祭の観光客入込人数			関連事業：	① ②	
目標値 1：	【現状値】 平成 29 年度 600 人 ⇒ 【目標値】 平成 34 年度 966 人					
設定根拠 1：	平成29年度広陵町観光入込客数600人から毎年の観光入込客数伸び率1.1倍を参考として計算。					
進捗状況 1：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	平成 35 年度	
人	人	人	人	人	人	
目標区分 2：	地域の文化資源を核としたコミュニティの再生・活性化					
評価指標区分 2：	地域に誇りを感じる住民の割合（具体的な指標は次のとおり）					
具体的な指標 2：	住民意識調査の「地域に愛着を感じる」の割合			関連事業：	① ②	
目標値 2：	【現状値】 平成 29 年度 75 % ⇒ 【目標値】 平成 34 年度 77 %					
設定根拠 2：	平成29年度の住民意識調査で「地域に愛着を感じる」割合を毎年0.4%増加させることを想定。					
進捗状況 2：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	平成 35 年度	
%	%	%	%	%	%	
目標区分 3：	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 3：	祭礼行事等の保存会会員数、保存団体数（具体的な指標は次のとおり）					
具体的な指標 3：	赤部地区讃岐神社禮大祭保存会			関連事業：	① ②	
目標値 3：	【現状値】 平成 29 年度 60 人 ⇒ 【目標値】 平成 34 年度 60 人					
設定根拠 3：	山車を曳行する保存会60人（自警団・区役員）の人数は現状を維持する。					
進捗状況 3：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	平成 35 年度	
人	人	人	人	人	人	
目標区分 4：	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 4：	祭礼行事等の保存会会員数、保存団体数（具体的な指標は次のとおり）					
具体的な指標 4：	萱野地区櫛玉比女命神社禮大祭保存会			関連事業：	③	
目標値 4：	【現状値】 平成 29 年度 100 （単位） ⇒ 【目標値】 平成 34 年度 100 （単位）					
設定根拠 4：	山車を曳行する保存会100人（自警団・区役員）の人数は現状を維持する。					
進捗状況 4：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	平成 35 年度	
（単位）	（単位）	（単位）	（単位）	（単位）	（単位）	

8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①：	馬見地域讃岐神社禮大祭の文化遺産総合活用推進事業					実施団体：	広陵町文化遺産総合活用推進実行委員会				
事業区分：	記録作成					事業期間：	平成 30 年度 ～ 平成 34 年度				
事業概要：	進捗状況説明会（復元修復状況の一般公開に合わせる）の映像記録作成 子供太鼓教室、祭礼準備、祭礼期間の映像記録作成 復元修復作業工程の映像記録作成										
評価指標区分：	・記録映像の貸し出し（又は利用）回数等					(具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標：	インターネット動画共有サービスにアップロードして年間1,000回以上の視聴される。										
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 0 回 ⇒ 【目標値】 平成 34 年度 1,000 回										
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率										
平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	平成 35 年度						
回	回	回	回	回	回						
事業②：	馬見地域讃岐神社禮大祭の文化遺産総合活用推進事業					実施団体：	広陵町文化遺産総合活用推進実行委員会				
事業区分：	用具等整備					事業期間：	平成 30 年度 ～ 平成 34 年度				
事業概要：	山車解体組み直し、彫刻欠損の復元及び大小屋根・柱・台木の復元。										
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数					(具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標：	祭礼準備から曳行に至る中で、その運営にかかわった住民の数										
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 300 人 ⇒ 【目標値】 平成 34 年度 350 人										
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率										
平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	平成 35 年度						
人	人	人	人	人	人						
事業③：	箸尾地域櫛玉比女命神社禮大祭の文化遺産総合活用推進事業					実施団体：	広陵町文化遺産総合活用推進実行委員会				
事業区分：	用具等整備					事業期間：	平成 31 年度 ～ 平成 34 年度				
事業概要：	山車解体組み直し、彫刻欠損の復元及び大小屋根・柱・台木の復元。										
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数					(具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標：	祭礼準備から曳行に至る中で、その運営にかかわった住民の数										
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 800 人 ⇒ 【目標値】 平成 34 年度 1,000 人										
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率										
平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	平成 35 年度						
人	人	人	人	人	人						